

「お買い物 いつもわたしは マイバッグ」

平成19年度まちを美しくする運動推進会議環境標語
優秀賞 鈴木 里佳さんの作品



資源回収・ごみ減量に ご協力ください

ペットボトルとして回収できるものに、次の5つが追加されましたので、ご協力ください。

- ①しょうゆ加工品……………めんつゆ、ポン酢など
- ②みりん風調味料……………「みりん風調味料」と表示されているもの
- ③食酢……………穀物酢、果実酢など
- ④調味酢……………すし酢、甘酢など
- ⑤ドレッシングタイプ調味料
……………「ドレッシングタイプ調味料」と表示されているもの
※食用油脂を使用していない調味料のこと

※必ず中身を空にし、水洗いをして汚れを除去してから出してください
※回収日は、「平成20年度 地区ごとの収集日一覧表」で確認してください

問 環境課 内線306

Bom Dia

100年になりました!! (前半)

「老えよう。共生時代⑩」で、「日本からブラジルへの移民が始まってからもうすぐ100周年になります」と書きましたが、4月28日について100周年を迎えました。781人の日本人がよりよい生活を求め、夢と希望を胸に「笠戸丸」に乗って神戸港から出発して、ブラジルのサントス港に着いたのは6月18日。実に52日後のことでした。

100年経った現在、日本の電化製品、自動車、マンガ、料理などは、ブラジルでもとても評価されています。例えば、しょうゆ・豆腐などがスーパーで販売されていたり、お寿司のレストランがたくさんできていたりして、日本の製品や食文化は、ブラジル人の生活の一部になっています。

「日本人」(日系人)に対しても、「ジャポネス・ガランチド」(日本人だったら信頼できると一目置かれる存在です。

今年になって、ブラジルでは国を挙げて多くの移民100周年記念イベントが開催されています。有名なりオのカーニバルでも、あるサンバ学校がパレードで、日本風の山車や衣装を移民100周年をテーマとして披露していました。

また、日本でもいろいろなイベントが企画されています。当市でも、7月19日(土)・20日(日)に文化会館で、県主催の100周年記念イベント「日伯交流フェスティバル」が開催される予定です。

これからも続くであろう、ブラジルと日本の交流の歴史を一緒につづけてみませんか。

(文責 久保田)

大賞は、中村吉右衛門さん

第12回坪内逍遙大賞

プロフィール

1944年(昭和19)年、八代目松本幸四郎の次男として東京都で生まれる。母方の祖父・初代中村吉右衛門の養子となり、4歳で初舞台。22歳で二代目中村吉右衛門を襲名する。(歌舞伎俳優)

坪内逍遙大賞授賞者が決定

現代の歌舞伎を代表する俳優であり、幅広い芸域での活躍は内外に知られるところです。映画、テレビでも時代劇シリーズ「鬼平犯科帳」などの活躍があります。歌舞伎の新作にも意欲的に取り組み、「松貫四」の筆名で作品も発表。2006年からは文化庁主催の「本物の舞台芸術体験事業」に参加し、各地の小学校を巡回しています。

伝統歌舞伎の伝承者としての活躍は、日本の演劇界の発展に大きく貢献しているということで、第12回坪内逍遙大賞に決定しました。



問 文化振興課 28・1110

第12回坪内逍遙大賞記念事業

◇と き 7月8日(火) 午後6時30分開演(午後6時開場)

◇ところ 文化会館

◇内 容 授賞式および中村吉右衛門さんと坪内ミキ子(俳優、坪内逍遙の親族)さんの記念対談

◇入場料 無 料(入場整理券が必要)

※入場整理券は、郵送または文化の森・文化会館・中央公民館で配布しています(1人3枚まで)。郵送(〒505-0004 蜂屋町上蜂屋3299-1)で希望の場合は、住所・氏名・電話番号・必要枚数(1人3枚まで)・「第12回坪内逍遙大賞記念事業入場整理券希望」と書いた用紙と、80円切手を張ったあて名明記の返信用封筒を同封し、文化の森へ

市政ニュース